

すべての被災者に救援の手を、多くの人々と心ひとつに！



# 一緒に頑張りよう！東日本



ひかわ医療生協・斐川生協病院 東北関東大震災支援ニュース No.5 2011/3/30(水)19:00

## ひかわ生協災害支援チーム①

### 現地支援もいよいよ最終日！

心はひとつ！

全国の民医連から送られてきた  
手づくりのペナント  
(坂総合病院 現地対策本部前)

高齢者福祉施設  
「宮城野の里」



勝部介護福祉士

多賀城市文化センター  
約1,300人が避難生活



大林看護部長

3/30(水) 0:15 勝部介護福祉士より

最終日までここで勤務です。避難所を支援隊員だけで回していると話しましたが、その事も含めて現在の体制や患者さんについて多分初(?)のミニカンファをしました。ここまで来てするとは思いませんでした。

支援とは？介護とは？現在の体制でよいのか？被災地の現状に則しているか？本部も含めて体制について等非常に濃密な体験が出来ました。

3/30(水) 8:13 大林看護部長より

今日(最終日)は午前中地域回りで、夜はERの準夜です。地域回りでは避難所にも行けない小さい子供のいる人や移動が困難な人が車もなく孤立してるそうで、歩きで支援物資を持って大荷物だそうです。埃と悪臭でアイマスクが欲しいそうです。

支援は外来を中心に40人の看護職員が出勤出来ず、亡くなった人もいます。

できれば一カ月ぐらいの長期支援がいいと思いました。

## ★本日(3/31) 20:30頃、帰着予定です！

ひかわ生協災害支援チームの2人は、本日20:00に出雲空港に到着予定です！是非、出迎えたいと思いますので、出雲空港まで来れる方は、事務長室 中村までご連絡下さい。

(※交通事情により、帰着日程&時間に変更になる可能性もあります。)



# ひかわ生協災害支援チーム

現地メールレポート③2011.3.29 19:00~

**3/29 (火) (2日目)** 29(火) 23:13 看護部長より

昨夜と同じ多賀城文化センターで診療と巡回でした。夜のほうがこれからの生活 仕事やお金や家の問題など話し込んでいく人や 不安で何度も睡眠薬剤について尋ねて来る人などが目立ちます。安定剤なんかこんな時なんぼ飲んでもえーねん と話しを聞いてくれる医師や文化センター内の気になる人の居どころと経過を足で作ってくる医師がいたり、「やっぱ民医連だなあ」と実感です。本部担当の事務の人は外へも出ず 夜2時まで、朝は7時起きで頑張ってます。

3/30 0:15 勝部君より

最後までここ(=宮城野の里)で勤務です。  
今、避難所を支援隊員だけで回していると話しましたがその事も含めて現在の体制や患者さんについて多分初の?ミニカンファしました、ここまできてするとは思いませんでした。支援とは、介護とは、現在の体制でよいのか、被災地の現状に則しているか…。 本部も含めて体制について等非常に濃密な体験が出来ました。



**3/30 (水) (3日目)**



3/30 08:13 看護部長より

**アイマスクがほしい…**

今日は午前中は地域回り。夜は ER の準夜です。地域回りでは 避難所にも行けない 小さい子供のいるひと 移動が困難な人が 車もなく孤立してるそうで、歩きで支援物資を持って大荷物だそうです。埃と悪臭でアイマスクが欲しいそうです。支援は = 外来を中心に 40 人の看護職員が出勤出来ず、亡くなった人もいます。できれば一か月ぐらいの長期支援がいいと思います。



支援者の仮眠室を添付します→

3/30 13:52 看護部長より

昼ご飯が終わり、休憩中です。地域は砂埃が舞っていて、マスクをしていても連れの若い看護師さんは軽い呼吸困難になったほど。比較的大きな道路沿いだったのでだいぶ重機でゴミがかき集められてました。点検済の車には撤去するよう張り紙がしてありました。まだ手付かずの車は損傷の激しい遺体が残っている可能性があるかと地元の看護師から聞きました。

新しい素敵なしんこうじゅうたくにも約 2メートルの水が来たのがかべのシミで分かり、庭は薙ぎ倒され木の枝には泥とゴミがへばりついていました。車があちこちに転がってひっくり返ったりして壊れてました。



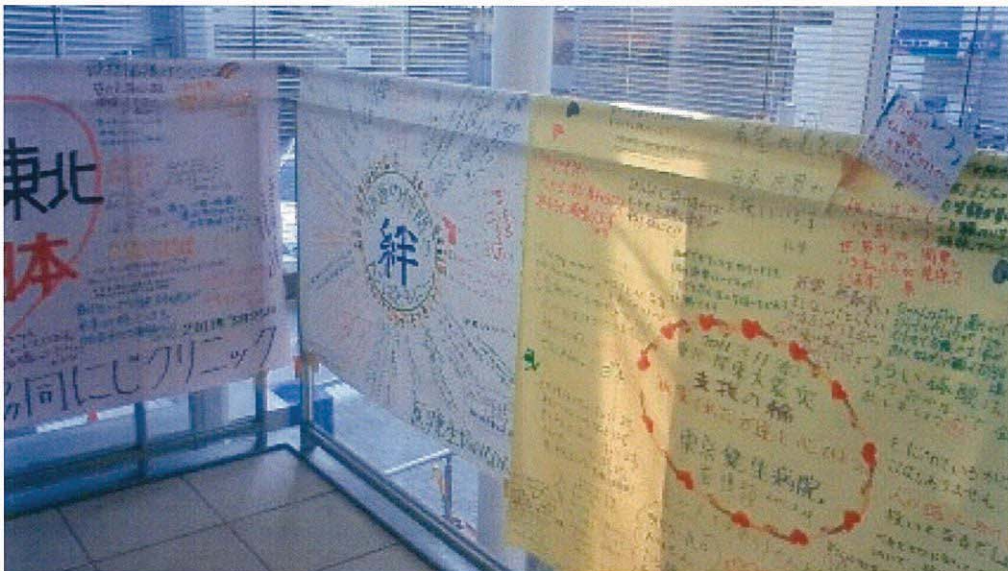
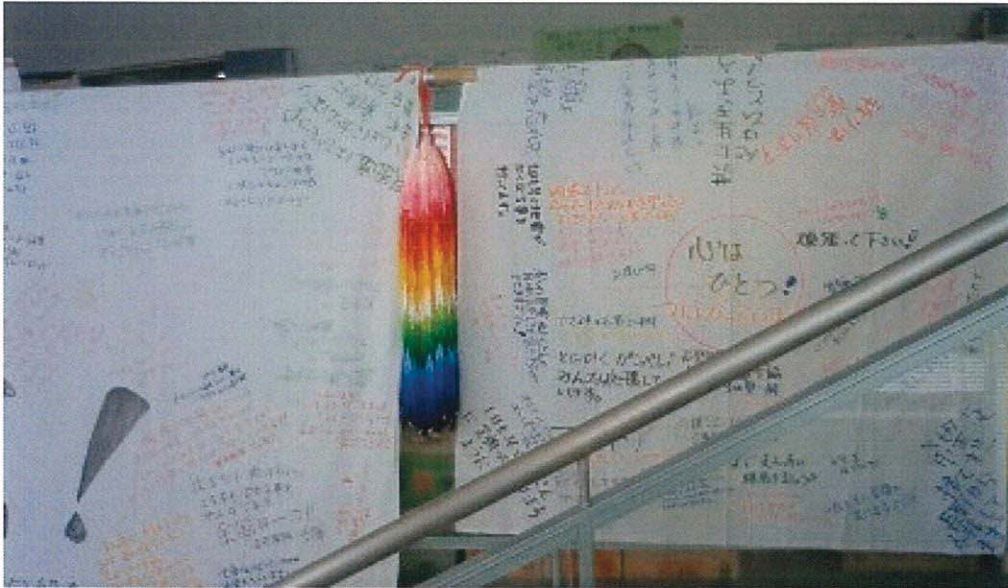
### 地域回りで聞いた話

地域周りでお話した方には二階にずぶ濡れで駆け上がって助かったけど、助けてと叫び声を沢山流されながらの 聞いて耳から離れないと言われました。年金暮らしで家直してどうして生活しよう。津波は 50 キロメートルの早さで道路の向こうからやってくるのが見えた。地震で壁が壊れてたから乗り越えて隣のマンションの階段をかけたのぼって助かった = 乗ってたハコガタの車の後部が浮き上がり、窓からガレージの鉄柱に無我夢中でしがみ付き屋根の上に避難した。肩が痛い。夫は捻挫した。など沢山会話しました。こうしてお話するのがいいと数名から言ってもらいました。こちらが感謝です。島根から来てくれたの?と話が続きました。



3/30 15:44 看護部長より

手作りのペナント。全国の民医連から送られて対策本部前に貼られてました



(※2011/3/30 (水) 15:45 現在)